

開講科目

* 開講科目 第6条別表第8

法定科目区分に対する必要単位については、必ず申請先の都道府県教育委員会に確認してください。

中学校 社会

施行規則に定める科目区分等		開講コード	開講科目名	開講単位	履修方法	学費(円)	備考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項						
教科及び教科の指遵法に関する科目	日本史・外国史	Q5101	○日本史概論	4	T	18,000	
		Q5103	○東洋史概論	4	T	18,000	
		Q5105	○西洋史概論	4	T	18,000	
		Q5413	日本文化史	2	T	9,000	
		Q5115	東北アジア史	2	T	9,000	
	地理学(地誌を含む。)	Q5503	○人文地理学	4	T	18,000	
		Q5505	○自然地理学	4	T	18,000	
		Q5112	○地誌学	4	T	18,000	地誌を含む。
		Q5114	歴史地理学	2	T	9,000	
	「法学、政治学」	Q5507	○法学概論	4	T	18,000	※1
		Q5509	○国際政治学	2	T	9,000	※1
		Q5417	政治文化史	2	T	9,000	
	「社会学、経済学」	T5414	○社会学概論	2	T	9,000	※2
		V5413	○経済学概論	2	T	9,000	※2
		Q5423	社会経済史	2	T	9,000	
		Q5111	経済地理学	2	T	9,000	
	「哲学、倫理学、宗教学」	Q5409	○哲学概論	2	T	9,000	※3
		Q5410	○倫理学概論	2	T	9,000	※3
		Q5510	○宗教学概論	2	T	9,000	※3
		Q5419	日本思想史	2	T	9,000	
		Q5420	東洋思想史	2	T	9,000	
		Q5421	西洋思想史	2	T	9,000	
	各教科の指遵法(情報通信技術の活用を含む。)	Z5151	中等教科教育法社会 I	4	T	18,000	
		Z5207	道徳の理論及び指遵法	2	T	9,000	
	道徳、総合的な学習の時間等の指遵法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	Z5211	生徒指導・進路指導の理論及び方法	2	T	9,000	
		Z5212	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	2	T	9,000	

【「開講科目名」欄の記号について】

●科目名の前に○印がついている科目は、法定基準(施行規則に定める科目区分等)の各科目区分における一般的包括的内容を含む科目を表す。⇒p.105参照
 1つの系列で○印がついている科目が複数ある場合、そのすべてを修得しなければ、法定科目の当該系列における一般的包括的内容を充足したことはならないため注意すること(備考欄に※を付す科目は除く)。

【備考】

- ※1:「法学概論」または「国際政治学」のいずれか1科目を修得することで、施行規則に定める当該科目区分の一般的包括的内容を満たす。
- ※2:「社会学概論」または「経済学概論」のいずれか1科目を修得することで、施行規則に定める当該科目区分の一般的包括的内容を満たす。
- ※3:「哲学概論」、「倫理学概論」、「宗教学概論」の3科目のうち、いずれか1科目を修得することで、施行規則に定める当該科目区分の一般的包括的内容を満たす。

* 開講科目 第6条別表第8

法定科目区分に対する必要単位については、必ず申請先の都道府県教育委員会に確認してください。

中学校 宗教

施行規則に定める科目区分等		開講コード	開講科目名	開講単位	履修方法	学費(円)	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項						
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	宗教学	B5113	○宗教学概論	2	T	9,000
			B5105	仏教学の基礎	2	T	9,000
			B5231	仏教学研究(初期・部派)	2	SR	—
			B5232	仏教学研究(大乘・チベット)	2	SR	—
			B5233	仏教学研究(中国)	2	SR	—
		B5234	仏教学研究(日本)	2	SR	—	
		宗教史	B5114	○宗教史	2	T	9,000
			B5403	浄土教史	2	T	9,000
			B5404	浄土宗史	2	T	9,000
		「教理学、哲学」	B5432	○哲学概論	2	T	9,000
	B5104		浄土学の基礎	2	T	9,000	
	B5106		仏教文化学の基礎	2	T	9,000	
	B5213		浄土学研究	2	SR	—	
	B5214		浄土宗学研究	2	SR	—	
	B5418		仏教哲学(インド)	2	T	9,000	
	B5419	仏教哲学(中国・日本)	2	T	9,000		
	各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	Z5161	中等教科教育法宗教Ⅰ	4	T	18,000	
		関係する科目	Z5207	道徳の理論及び指導法	2	T	9,000
道徳総合的な学習の 時間等の指導法及び 生徒指導、教育相談等 に関する科目			Z5211	生徒指導・進路指導の理論及び方法	2	T	9,000
			Z5212	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	2	T	9,000

【「開講科目名」欄の記号について】

- 科目名の前に○印がついている科目は、法定基準(施行規則に定める科目区分等)の各科目区分における一般的包括的内容を含む科目を表す。⇒p.105参照
1つの系列で○印がついている科目が複数ある場合、そのすべてを修得しなければ、法定科目の当該系列における一般的包括的内容を充足したことになるため注意すること(備考欄に※を付す科目は除く)。

【履修方法】

- 履修方法が「SR」の科目は、スクーリングの受講が必要。科目毎に受講日数が2~3日間、別途受講料(9,000円)が必要(目安)。なお、2024年度は「B5231仏教学研究(初期・部派)」と「B5213浄土学研究」の開講日程が重複しているため、同時に受講することはできない。

はじめに

教員免許状・
資格の取得

学部(本科)

課程本科

科目履修コース

本科入学資格コース

各種実習

開講科目

* 開講科目 第6条別表第8

法定科目区分に対する必要単位については、必ず申請先の都道府県教育委員会に確認してください。

中学校 国語

施行規則に定める科目区分等		開講コード	開講科目名	開講単位	履修方法	学費(円)	備考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項						
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	M5111	○日本語学概論	4	T	18,000	音声言語及び文章表現に関するものを含む。
		M5420	言語学概論	4	T	18,000	
		M5113	日本語文法	4	T	18,000	
	国文学(国文学史を含む。)	M5107	○日本文学概論	4	T	18,000	
		M5109	○日本文学史	4	T	18,000	国文学史を含む。
		M5501	文学概論	4	T	18,000	
		M5103	京都と文学(古典)	2	T	9,000	
		M5104	京都と文学(近・現代)	2	T	9,000	
		M5117	○漢文学	4	T	18,000	
	漢文学	M5117	○漢文学	4	T	18,000	
書道(書写を中心とする。)	M5505	○書道	4	R・S	18,000	書写を中心とする。	
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	Z5171	中等教科教育法国語Ⅰ	4	T	18,000		
関する科目	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に	Z5207	道徳の理論及び指導法	2	T	9,000	
	道徳の理論及び指導法	Z5207	道徳の理論及び指導法	2	T	9,000	
	生徒指導の理論及び方法	Z5211	生徒指導・進路指導の理論及び方法	2	T	9,000	
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	Z5211	生徒指導・進路指導の理論及び方法	2	T	9,000	
教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)	Z5212	教育相談の理論及び方法	2	T	9,000		

【「開講科目名」欄の記号について】

●科目名の前に○印がついている科目は、法定基準(施行規則に定める科目区分等)の各科目区分における一般的包括的内容を含む科目を表す。⇒p.105参照
1つの系列で○印がついている科目が複数ある場合、そのすべてを修得しなければ、法定科目の当該系列における一般的包括的内容を充足したことはならないため注意すること。

【履修方法】

●履修方法が「R・S」の科目は、スクーリングの受講が必要。受講日数が4日間、別途受講料(26,000円)が必要(目安)。

中学校 中国語

施行規則に定める科目区分等		開講コード	開講科目名	開講単位	履修方法	学費(円)
科目区分	各科目に含めることが必要な事項					
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	N5109	○中国語概論	4	T	18,000
		N5501	中国語学研究1	2	SR	—
		N5502	中国語学研究2	2	SR	—
	中国文学	N5101	○中国現代文学史	4	T	18,000
		N5203	○中国文学研究基礎1	2	SR	—
		N5204	○中国文学研究基礎2	2	SR	—
	中国語コミュニケーション	N5231	○中国語基礎演習1	2	SR	—
		N5232	○中国語基礎演習2	2	SR	—
		N5535	○異文化理解「中国」	4	T	18,000
	異文化理解	N5533	日中比較文化研究	4	T	18,000
		N5537	中国文化研究	4	T	18,000
		Z5181	中等教科教育法中国語Ⅰ	4	T	18,000
	関する科目	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に	Z5207	道徳の理論及び指導法	2	T
道徳の理論及び指導法		Z5207	道徳の理論及び指導法	2	T	9,000
生徒指導の理論及び方法		Z5211	生徒指導・進路指導の理論及び方法	2	T	9,000
進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		Z5211	生徒指導・進路指導の理論及び方法	2	T	9,000
教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)	Z5212	教育相談の理論及び方法	2	T	9,000	

【「開講科目名」欄の記号について】

●科目名の前に○印がついている科目は、法定基準(施行規則に定める科目区分等)の各科目区分における一般的包括的内容を含む科目を表す。⇒p.105参照
1つの系列で○印がついている科目が複数ある場合、そのすべてを修得しなければ、法定科目の当該系列における一般的包括的内容を充足したことはならないため注意すること。

【履修方法】

●履修方法が「SR」の科目は、スクーリングの受講が必要。科目毎に受講日数が2～3日間、別途受講料(9,000円)が必要(目安)。

* 開講科目 第6条別表第8

法定科目区分に対する必要単位については、必ず申請先の都道府県教育委員会に確認してください。

中学校 英語

施行規則に定める科目区分等		開講コード	開講科目名	開講単位	履修方法	学費(円)
科目区分	各科目に含めることが必要な事項					
教科及び教科の指導法に関する科目	英語学	P5105	○英語学概論	2	T	9,000
		P5207	英語学研究	2	T	9,000
		P5205	○英文法	2	T	9,000
	英語文学	P5101	○英語文学論1	2	T	9,000
		P5102	○英語文学論2	2	T	9,000
		P5208	英語文学研究1	2	T	9,000
		P5209	英語文学研究2	2	T	9,000
	英語コミュニケーション	P5106	○English Conversation1	1	S	—
		P5107	○English Conversation2	1	S	—
		P5108	○English Conversation3	1	S	—
		P5109	○English Conversation4	1	S	—
		P5401	○English Writing	2	T	9,000
		P5110	○English Listening Skills1	1	S	—
		P5111	○English Listening Skills2	1	S	—
	異文化理解	P5404	Media English	2	T	9,000
		P5416	○英語圏文化の理解	2	SR	—
		P5417	西洋言語文化論	2	T	9,000
		P5418	西洋社会文化論	2	T	9,000
	各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	Z5186	中等教科教育法英語Ⅰ	4	T	18,000
関係する科目	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	Z5207	道徳の理論及び指導法	2	T	9,000
		Z5211	生徒指導・進路指導の理論及び方法	2	T	9,000
		Z5212	教育相談の理論及び方法	2	T	9,000

【「開講科目名」欄の記号について】

●科目名の前に○印がついている科目は、法定基準（施行規則に定める科目区分等）の各科目区分における一般的包括的内容を含む科目を表す。⇒p.105参照
1つの系列で○印がついている科目が複数ある場合、そのすべてを修得しなければ、法定科目の当該系列における一般的包括的内容を充足したことにはならないため注意すること。

【履修方法】

●履修方法が「S」「SR」の科目は、スクーリングの受講が必要。科目毎に受講日数が2～3日間、別途受講料(4,500～14,000円)が必要(目安)。

【免許法認定通信教育について】

小学校教諭免許状を所持しており、所定の教員として勤務経験が3年以上あれば、免許法認定通信教育を受講することで、教育職員免許法施行規則第6条別表第8を根拠に中学校教諭2種免許状「英語」を取得することが可能です。詳細は、本学通信教育課程ホームページ等にて確認してください。

はじめに

教員免許状・資格の取得

学部(本科)

課程本科

科目履修コース

本科入学資格コース

各種実習

開講科目

* 開講科目 第6条別表第8

法定科目区分に対する必要単位については、必ず申請先の都道府県教育委員会に確認してください。

中学校 数学

施行規則に定める科目区分等		開講コード	開講科目名	開講単位	履修方法	学費(円)	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項						
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	代数学	S5561	○代数学概論	4	T	18,000
			S5563	○代数学演習	2	I・S	10,000
		幾何学	S5566	○幾何学概論	4	T	18,000
			S5568	○幾何学演習	2	I・S	10,000
		解析学	S5571	○解析学概論	4	T	18,000
			S5573	○解析学演習	2	I・S	10,000
		「確率論、統計学」	S5576	○確率論	4	T	18,000
			S5578	○確率論演習	2	I・S	10,000
		コンピュータ	S5582	○プログラミング1	2	I・S	10,000
	S5583		プログラミング2	2	I・S	10,000	
	S5584		データ解析演習	2	I・S	10,000	
	各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)		S5566	中等教科教育法数学 I	4	T	18,000
	生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	S5456	道徳の理論及び指導法	2	T	9,000
生徒指導の理論及び方法		S5461	生徒指導・進路指導の理論及び方法	2	T	9,000	
進路指導及びキャリア教育の理論及び方法							
教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法		S5462	教育相談の理論及び方法	2	T	9,000	

【「開講科目名」欄の記号について】

- 科目名の前に○印がついている科目は、法定基準(施行規則に定める科目区分等)の各科目区分における一般的包括的内容を含む科目を表す。⇒p.105参照
1つの系列で○印がついている科目が複数ある場合、そのすべてを修得しなければ、法定科目の当該系列における一般的包括的内容を充足したことはないため注意すること。

【履修方法】

- 履修方法が「I・S」の科目は、スクーリングの受講が必要。科目毎に受講日数が2〜3日間、別途受講料(4,500〜11,000円)が必要(目安)。

【備考】

- 科目の履修難易度については、理学部1〜2年相当の内容となります。

高等学校 地理歴史

施行規則に定める科目区分等		開講コード	開講科目名	開講単位	履修方法	学費(円)	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項						
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	日本史	Q5101	○日本史概論	4	T	18,000
			Q5413	日本文化史	2	T	9,000
		外国史	Q5103	○東洋史概論	4	T	18,000
			Q5105	○西洋史概論	4	T	18,000
			Q5115	東北アジア史	2	T	9,000
	人文地理学・自然地理学	Q5503	○人文地理学	4	T	18,000	
		Q5505	○自然地理学	4	T	18,000	
		Q5114	歴史地理学	2	T	9,000	
	地誌	Q5112	○地誌学	4	T	18,000	
	各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)		Z5156	中等教科教育法社会・地理歴史	4	T	18,000
	生徒指導、教育相談等に関する科目	生徒指導の理論及び方法	Z5211	生徒指導・進路指導の理論及び方法	2	T	9,000
進路指導及びキャリア教育の理論及び方法							
教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法		Z5212	教育相談の理論及び方法	2	T	9,000	

【「開講科目名」欄の記号について】

- 科目名の前に○印がついている科目は、法定基準(施行規則に定める科目区分等)の各科目区分における一般的包括的内容を含む科目を表す。⇒p.105参照
1つの系列で○印がついている科目が複数ある場合、そのすべてを修得しなければ、法定科目の当該系列における一般的包括的内容を充足したことはないため注意すること。

* 開講科目 第6条別表第8

法定科目区分に対する必要単位については、必ず申請先の都道府県教育委員会に確認してください。

高等学校 公民

施行規則に定める科目区分等		開講コード	開講科目名	開講単位	履修方法	学費(円)	備考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項						
教科及び教科の指導法に関する科目	「法学(国際法を含む。)、政治学(国際政治を含む。)」	Q5507	○法律学概論	4	T	18,000	国際法を含む。 ※4
		Q5509	○国際政治学	2	T	9,000	国際政治を含む。 ※4
		Q5417	政治文化史	2	T	9,000	
	「社会学、経済学(国際経済を含む。)」	T5414	○社会学概論	2	T	9,000	※5
		V5413	○経済学概論	2	T	9,000	国際経済を含む。 ※5
		Q5423	社会経済史	2	T	9,000	
		Q5111	経済地理学	2	T	9,000	
	「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	Q5409	○哲学概論	2	T	9,000	※6
		Q5410	○倫理学概論	2	T	9,000	※6
		Q5510	○宗教学概論	2	T	9,000	※6
		Q5419	日本思想史	2	T	9,000	
		Q5420	東洋思想史	2	T	9,000	
		Q5421	西洋思想史	2	T	9,000	
	Q5422	宗教文化	2	T	9,000		
	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		Z5158	中等教科教育法社会・公民	4	T	18,000
関係する科目	生徒指導の理論及び方法	Z5211	生徒指導・進路指導の理論及び方法	2	T	9,000	
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法						
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	Z5212	教育相談の理論及び方法	2	T	9,000	

【「開講科目名」欄の記号について】

- 科目名の前に○印がついている科目は、法定基準(施行規則に定める科目区分等)の各科目区分における一般的包括的内容を含む科目を表す。⇒p.105参照
- 1つの系列で○印がついている科目が複数ある場合、そのすべてを修得しなければ、法定科目の当該系列における一般的包括的内容を充足したことはならないため注意すること(備考欄に※を付す科目は除く)。

【備考】

- ※4:「法律学概論」または「国際政治学」のいずれか1科目を修得することで、施行規則に定める当該科目区分の一般的包括的内容を満たす。
- ※5:「社会学概論」または「経済学概論」のいずれか1科目を修得することで、施行規則に定める当該科目区分の一般的包括的内容を満たす。
- ※6:「哲学概論」、「倫理学概論」、「宗教学概論」の3科目のうち、いずれか1科目を修得することで、施行規則に定める当該科目区分の一般的包括的内容を満たす。

はじめに

教員免許状・資格の取得

学部(本科)

課程本科

科目履修コース

本科入学資格コース

各種実習

開講科目

* 開講科目 第6条別表第8

法定科目区分に対する必要単位については、必ず申請先の都道府県教育委員会に確認してください。

高等学校 宗教

施行規則に定める科目区分等		開講コード	開講科目名	開講単位	履修方法	学費(円)	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項						
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	宗教学	B5113	○宗教学概論	2	T	9,000
			B5105	仏教学の基礎	2	T	9,000
			B5231	仏教学研究(初期・部派)	2	SR	—
			B5232	仏教学研究(大乘・チベット)	2	SR	—
			B5233	仏教学研究(中国)	2	SR	—
		B5234	仏教学研究(日本)	2	SR	—	
		宗教史	B5114	○宗教史	2	T	9,000
			B5403	浄土教史	2	T	9,000
			B5404	浄土宗史	2	T	9,000
		「教理学、哲学」	B5432	○哲学概論	2	T	9,000
	B5104		浄土学の基礎	2	T	9,000	
	B5106		仏教文化学の基礎	2	T	9,000	
	B5213		浄土学研究	2	SR	—	
	B5214		浄土宗学研究	2	SR	—	
		B5418	仏教哲学(インド)	2	T	9,000	
	B5419	仏教哲学(中国・日本)	2	T	9,000		
	各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	Z5161	中等教科教育法宗教 I	4	T	18,000	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	生徒指導の理論及び方法	Z5211	生徒指導・進路指導の理論及び方法	2	T	9,000	
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法						
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	Z5212	教育相談の理論及び方法	2	T	9,000	

【「開講科目名」欄の記号について】

●科目名の前に○印がついている科目は、法定基準(施行規則に定める科目区分等)の各科目区分における一般的包括的内容を含む科目を表す。⇒p.105参照

【履修方法】

●履修方法が「SR」の科目は、スクーリングの受講が必要。科目毎に受講日数が2~3日間、別途受講料(9,000円)が必要(目安)。なお、2024年度は「B5231仏教学研究(初期・部派)」と「B5213浄土学研究」の開講日程が重複しているため、同時に受講することはできない。

* 開講科目 第6条別表第8

法定科目区分に対する必要単位については、必ず申請先の都道府県教育委員会に確認してください。

高等学校 国語

施行規則に定める科目区分等		開講コード	開講科目名	開講単位	履修方法	学費(円)	備考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項						
教科及び教科の指導法に関する科目	国語学(音声言語及び文章表現に関するものを含む。)	M5111	○日本語学概論	4	T	18,000	音声言語及び文章表現に関するものを含む。
		M5420	言語学概論	4	T	18,000	
		M5113	日本語文法	4	T	18,000	
	国文学(国文学史を含む。)	M5107	○日本文学概論	4	T	18,000	
		M5109	○日本文学史	4	T	18,000	国文学史を含む。
		M5501	文学概論	4	T	18,000	
		M5103	京都と文学(古典)	2	T	9,000	
		M5104	京都と文学(近・現代)	2	T	9,000	
	漢文学	M5117	○漢文学	4	T	18,000	
	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		Z5171	中等教科教育法国語Ⅰ	4	T	18,000
道徳・総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導・教育相談等に関する科目	生徒指導の理論及び方法	Z5211	生徒指導・進路指導の理論及び方法	2	T	9,000	
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法						
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	Z5212	教育相談の理論及び方法	2	T	9,000	

【「開講科目名」欄の記号について】

- 科目名の前に○印がついている科目は、法定基準(施行規則に定める科目区分等)の各科目区分における一般的包括的内容を含む科目を表す。⇒p.105参照
- 1つの系列で○印がついている科目が複数ある場合、そのすべてを修得しなければ、法定科目の当該系列における一般的包括的内容を充足したことにはならないため注意すること。

はじめに

教員免許状・資格の取得

学部(本科)

課程本科

科目履修コース

本科入学資格コース

各種実習

開講科目

* 開講科目 第6条別表第8

法定科目区分に対する必要単位については、必ず申請先の都道府県教育委員会に確認してください。

高等学校 中国語

施行規則に定める科目区分等		開講コード	開講科目名	開講単位	履修方法	学費(円)	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項						
教科及び教科の指導法に関する科目	中国語学	N5109	○中国語概論	4	T	18,000	
		N5501	中国語学研究1	2	SR	—	
		N5502	中国語学研究2	2	SR	—	
	中国文学	N5101	○中国現代文学史	4	T	18,000	
		N5203	○中国文学研究基礎1	2	SR	—	
		N5204	○中国文学研究基礎2	2	SR	—	
	中国語コミュニケーション	N5231	○中国語基礎演習1	2	SR	—	
		N5232	○中国語基礎演習2	2	SR	—	
	異文化理解	N5535	○異文化理解「中国」	4	T	18,000	
		N5533	日中比較文化研究	4	T	18,000	
		N5537	中国文化研究	4	T	18,000	
	各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)		Z5181	中等教科教育法中国語 I	4	T	18,000
	関する科目 生徒指導、教育相談等に 関係する科目	生徒指導の理論及び方法	Z5211	生徒指導・進路指導の理論及び方法	2	T	9,000
進路指導及びキャリア教育の理論及び方法							
教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法		Z5212	教育相談の理論及び方法	2	T	9,000	

【「開講科目名」欄の記号について】

- 科目名の前に○印がついている科目は、法定基準(施行規則に定める科目区分等)の各科目区分における一般的包括的内容を含む科目を表す。⇒p.105参照
1つの系列で○印がついている科目が複数ある場合、そのすべてを修得しなければ、法定科目の当該系列における一般的包括的内容を充足したことはならないため注意すること。

【履修方法】

- 履修方法が「SR」の科目は、スクーリングの受講が必要。科目毎に受講日数が2～3日間、別途受講料(9,000円)が必要(目安)。

* 開講科目 第6条別表第8

法定科目区分に対する必要単位については、必ず申請先の都道府県教育委員会に確認してください。

高等学校 英語

施行規則に定める科目区分等		開講コード	開講科目名	開講単位	履修方法	学費(円)
科目区分	各科目に含めることが必要な事項					
教科及び教科の指導法に関する科目	英語学	P5105	○英語学概論	2	T	9,000
		P5207	英語学研究	2	T	9,000
		P5205	○英文法	2	T	9,000
	英語文学	P5101	○英語文学論1	2	T	9,000
		P5102	○英語文学論2	2	T	9,000
		P5208	英語文学研究1	2	T	9,000
		P5209	英語文学研究2	2	T	9,000
	英語コミュニケーション	P5106	○English Conversation1	1	S	—
		P5107	○English Conversation2	1	S	—
		P5108	○English Conversation3	1	S	—
		P5109	○English Conversation4	1	S	—
		P5401	○English Writing	2	T	9,000
		P5110	○English Listening Skills1	1	S	—
		P5111	○English Listening Skills2	1	S	—
	P5404	Media English	2	T	9,000	
	異文化理解	P5416	○英語圏文化の理解	2	SR	—
		P5417	西洋言語文化論	2	T	9,000
		P5418	西洋社会文化論	2	T	9,000
各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)		Z5186	中等教科教育法英語Ⅰ	4	T	18,000
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	生徒指導の理論及び方法	Z5211	生徒指導・進路指導の理論及び方法	2	T	9,000
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	Z5212	教育相談の理論及び方法	2	T	9,000

【「開講科目名」欄の記号について】

- 科目名の前に○印がついている科目は、法定基準(施行規則に定める科目区分等)の各科目区分における一般的包括的内容を含む科目を表す。⇒p.105参照
1つの系列で○印がついている科目が複数ある場合、そのすべてを修得しなければ、法定科目の当該系列における一般的包括的内容を充足したことにはならないため注意すること。

【履修方法】

- 履修方法が「S」「SR」の科目は、スクーリングの受講が必要。科目毎に受講日数が2~3日間、別途受講料(4,500~14,000円)が必要(目安)。

はじめに

教員免許状・
資格の取得

学部(本科)

課程本科

科目履修コース

本科入学資格コース

各種実習

開講科目

* 開講科目 第6条別表第8

法定科目区分に対する必要単位については、必ず申請先の都道府県教育委員会に確認してください。

高等学校 数学

施行規則に定める科目区分等		開講コード	開講科目名	開講単位	履修方法	学費(円)
科目区分	各科目に含めることが必要な事項					
教科及び教科の指導演法に関する科目	代数学	S5561	○代数学概論	4	T	18,000
		S5563	○代数学演習	2	I・S	10,000
	幾何学	S5566	○幾何学概論	4	T	18,000
		S5568	○幾何学演習	2	I・S	10,000
	解析学	S5571	○解析学概論	4	T	18,000
		S5573	○解析学演習	2	I・S	10,000
	「確率論、統計学」	S5576	○確率論	4	T	18,000
		S5578	○確率論演習	2	I・S	10,000
	コンピュータ	S5582	○プログラミング1	2	I・S	10,000
		S5583	プログラミング2	2	I・S	10,000
		S5584	データ解析演習	2	I・S	10,000
	各教科の指導演法 (情報通信技術の活用を含む。)	S5566	中等教科教育法数学 I	4	T	18,000
生徒指導、教育相談等に 関する科目	生徒指導の理論及び方法	S5461	生徒指導・進路指導の理論及び方法	2	T	9,000
	進路指導及びキャリア教育の 理論及び方法					
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な 知識を含む。)の理論及び方法	S5462	教育相談の理論及び方法	2	T	9,000

【「開講科目名」欄の記号について】

- 科目名の前に○印がついている科目は、法定基準(施行規則に定める科目区分等)の各科目区分における一般的包括的内容を含む科目を表す。⇒p.105参照
1つの系列で○印がついている科目が複数ある場合、そのすべてを修得しなければ、法定科目の当該系列における一般的包括的内容を充足したことはならないため注意すること。

【履修方法】

- 履修方法が「I・S」の科目は、スクーリングの受講が必要。科目毎に受講日数が2～3日間、別途受講料(4,500～11,000円)が必要(目安)。

【備考】

- 科目の履修難易度については、理学部1～2年相当の内容となります。

* 開講科目 第6条別表第8

法定科目区分に対する必要単位については、必ず申請先の都道府県教育委員会に確認してください。

高等学校 情報

施行規則に定める科目区分等		開講コード	開講科目名	開講単位	履修方法	学費(円)	備考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項						
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	T5254	○情報社会論	2	T	15,000	
		T5256	○メディア・リテラシー	2	T	15,000	
		T5253	情報・メディアとコミュニケーション	2	T	15,000	
		T5257	メディア文化論	2	T	15,000	
		T5524	○情報ビジネス	2	T	15,000	
		T5423	情報産業と職業	2	T	15,000	
		T5424	マスコミ論	2	T	15,000	
		T5255	○コンピュータ論	2	T	15,000	
		T5258	○情報・メディア実習1	1	I・S	10,000	実習を含む。
		T5533	基礎統計学	4	T	30,000	
		T5521	○情報システム論	2	T	15,000	
		T5260	○情報システム実習	1	I・S	10,000	実習を含む。
		T5421	○情報通信ネットワーク論	2	T	15,000	
		T5522	○情報通信ネットワーク実習	1	I・S	10,000	実習を含む。
		T5523	○デジタル・メディア論	2	T	15,000	
T5259	○情報・メディア実習2	1	I・S	10,000	実習を含む。		
	各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	Z5191	中等教科教育法情報	4	T	30,000	
関係する科目	道徳・総合的な学習の時間等の指導及び生徒指導・教育相談等に		生徒指導の理論及び方法	Z5211	T	9,000	
			進路指導及びキャリア教育の理論及び方法				
			教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	Z5212	教育相談の理論及び方法	2	T

【「開講科目名」欄の記号について】

- 科目名の前に○印がついている科目は、法定基準(施行規則に定める科目区分等)の各科目区分における一般的包括的内容を含む科目を表す。⇒p.105参照
1つの系列で○印がついている科目が複数ある場合、そのすべてを修得しなければ、法定科目の当該系列における一般的包括的内容を充足したことになるため注意すること。

【履修方法】

- 履修方法が「I・S」の科目は、スクーリングの受講が必要。科目毎に受講日数が1日間、別途受講料(4,500~11,000円)が必要(目安)。

はじめに

教員免許状・
資格の取得

学部(本科)

課程本科

科目履修コース

本科入学資格コース

各種実習